



健康教室のご報告



「懐かしいお話を聞かせて下さい 一服のお茶と御所の昔話」

12月の健康教室は、日ごろ在宅介護支援センターの活動にご協力頂いている方々へのお礼をこめて開催させて頂いています。毎年の恒例となったこの健康教室も、『御所おはなしの会』の皆さんと『池の内女性部茶道同好会』の田村先生と杉村さまのご協力により、今年で10年目を迎え、今回も池之内区自治会館には、20名以上の方々がお越し下さいました。

まず、『おはなしの会』では、「ねずみの餅つき」「冬の山」「牛方と山姥」という3つの昔話を聞かせていただきました。それぞれのお話を優しい口調とともに感情豊かに語られ、その情景が目の前に広がる感覚で聞かせていただきました。

昔話は子供だけでなく大人になった今でも、自分への戒め・教えになるものです。参加された皆さんも目を閉じ、時に笑い、うなづきながら聞きいっておられました。最後に、「ろうそくふっ、もひとつふっ、これで、おしまい、おはなしの会」の言葉とともに、会場のみなさん一人一人がひとつ願い事をしながら、ろうそくの灯りが消されました。

続いてのお茶会では、田村先生から、ご準備いただいた「干支の掛け軸」や「季節のお茶花」のお話が続いて、杉村さまによるお手前が披露されました。短い時間ではありましたがご参加いただいた皆さんと一緒に和菓子と薄茶をいただきながら、楽しいひと時を過ごすことができました。



参加していただいた方からも、「来て良かったです。」と嬉しいお言葉もかけていただき、10年間開催させて頂いている重みと、健康教室にご協力いただいている皆さんへの感謝の気持ちをあらためて感じた健康教室でした。

